

三重県多度町で発生したRDF貯蔵槽火災の概要（最終報）

平成15年9月27日14時00分 現在
消 防 庁 消 防 課

1 概要

ごみ固形化燃料（RDF）約1,700立方メートルを貯蔵する貯蔵槽において、火災が発生したもので、消火活動中の消防職員等が死傷し、さらに消火活動が45日間の長期となった。

2 時間経過

| | | |
|---------------|--------|-----------------------|
| 平成15年8月14日（木） | 3時10分頃 | 4名が負傷する事故発生（消防への通報なし） |
| 8月14日（木） | 4時45分 | 消防による覚知 |
| 8月19日（火） | 14時17分 | 爆発事故が発生し、消防職員等3名が死傷 |
| 9月27日（土） | 14時00分 | 鎮火 |

3 発生場所

三重県桑名郡多度町^{たどちからお}力尾9 2 三重県企業庁 三重ごみ固形燃料発電所

4 施工・管理・運営

富士電機（株）東京都品川区大崎1-11-2

5 管轄消防機関等

桑名市消防本部（多度町等、近隣8町の消防事務を受託）

6 死傷者

（1）8月14日（木） 3時10分頃 事故発生（消防への通報がなく、未確認）

中等症：1名

軽 症：3名

（2）8月19日（火）14時17分 爆発発生

死 亡：2名（消防職員）

軽 症：1名

7 焼損等の結果

貯蔵槽（鋼鉄製、直径（内径）15.4メートル、高さ22.04メートル、容積4,000立方メートル）内のRDF約1,700立方メートルのうち、一部が焼損。
なお、RDFを全て貯蔵槽外へ取り出し、鎮火。

8 出火原因及び爆発原因

調査中

9 消防庁及び緊急消防援助隊の対応

（1）8月19日（火）消防庁職員2名及び独立行政法人消防研究所職員4名の計6名を現地に派遣

（2）8月22日（金）9時46分 三重県知事より緊急消防援助隊派遣の要請

9時50分 消防庁が緊急消防援助隊の派遣を決定し、愛知県知事に対し、名古屋市消防局の指揮支援部隊及び特殊災害部隊等の派遣を要請

11時00分 緊急消防援助隊出動

消火活動の助言等を行うため消防庁職員2名を、危険物保安技術協会からタンク災害専門家1名を、現地に派遣

(3) 緊急消防援助隊の派遣状況

8月22日(金) 大型高所放水車等、車両7台 ヘリ1機 隊員27名

8月23日(土) 大型高所放水車等、車両3台 ヘリ1機 隊員16名

8月24日(日) 指揮支援車両1台 ヘリ1機 隊員9名

8月25日(月) ヘリ1機 隊員4名

(4) 消防庁派遣延べ人員

8月19日(火)から9月19日(金)まで、延べ62名を現地へ派遣

10 消防活動の結果

- | | | |
|--------------|----|---------|
| (1) 消防活動期間 | | 45日間 |
| (2) 出動消防車両 | 延べ | 205台 |
| (3) 出動消防防災ヘリ | 延べ | 18機 |
| (4) 出動人員 | 延べ | 1,028名 |
| (5) 消火放水量 | 約 | 2,867トン |